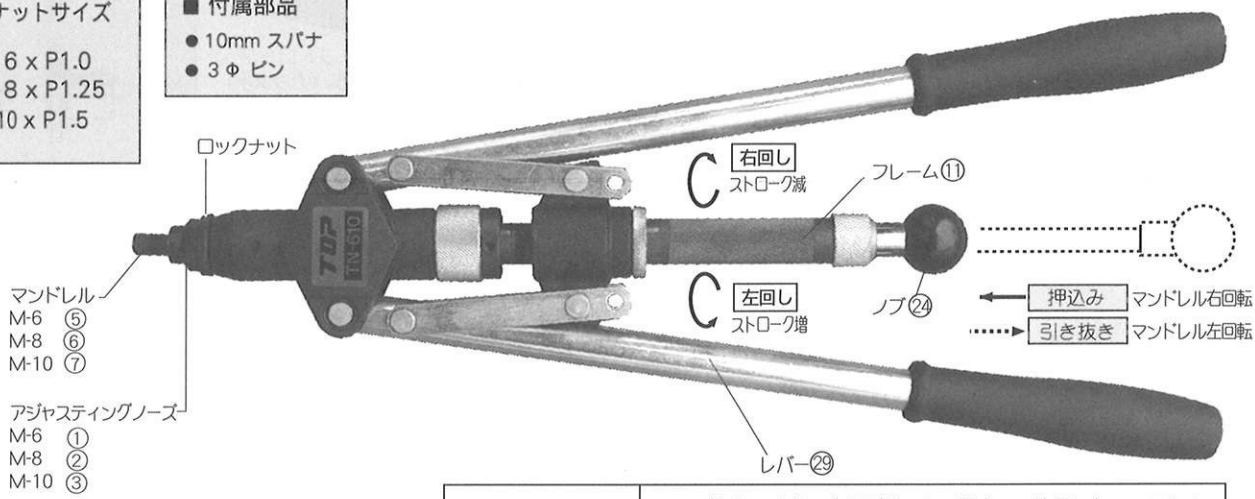
TOP ナッター TN-610 取扱説明書

この度は、TOPナッターをお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
安全で能率良い作業をしていただくために、ご使用前には取扱説明書を必ず最後までお読み下さい。また、取扱説明書は、大切に保管して下さい。

使用ナットサイズ
- M 6 x P1.0
- M 8 x P1.25
- M10 x P1.5

■ 付属部品
- 10mm スパナ
- 3φ ピン



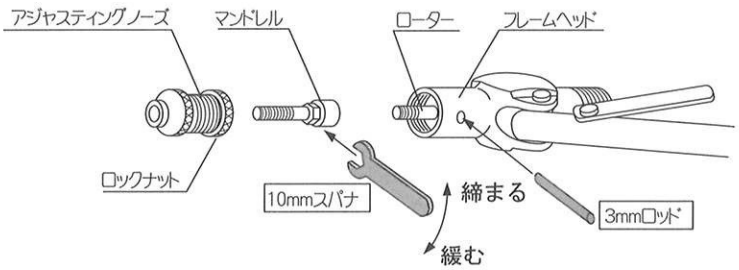
⚠ 注意
- ヒビ割れ、磨耗、変形が見られる場合は、使用しないで下さい。
- パイプ等を継ぎ足して使用しないで下さい。
- 工具の使用目的以外には使用しないで下さい。

各部の動作

ノブ㉔ を 引き 押し すると、工具先端のマンドレルが回転し、ナットの脱着がワンタッチでできます。
ナットを装着する時は、一度ノブを引き抜きナットをマンドレル先端に押し当ててノブを押し込むとマンドレルが右回転してナットが装着されます。ノブを引き抜くと、マンドレルが左回転してナットが外れます。
レバー㉙ を閉じると、マンドレルが引き込まれてナットがかしまります。
フレーム⑪をまわすことによりレバーの開閉量が調節され、同時にマンドレルの引き込み量(ストローク)が調整できます。フレームを右に回すとストロークが減少し、左に回すとストロークが増加します。

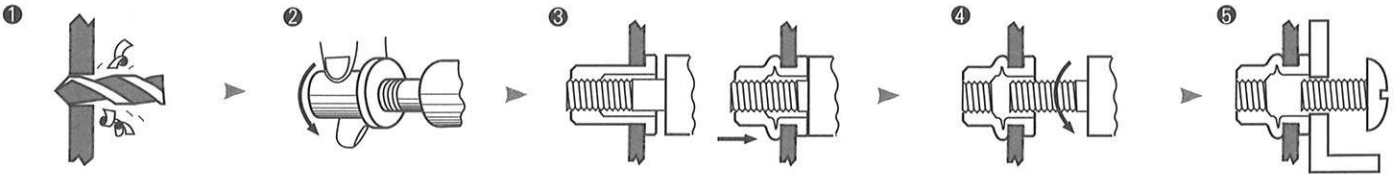
マンドレルの交換方法

M6、M8、M10、3種のマンドレルとアジャスティングノーズが付属していますので、使用するナットのサイズに合わせてマンドレルとアジャスティングノーズをセットしてください。



■ アジャスティングノーズを取り外します。
次にフレームヘッドの小孔に3Φロッドを差込みローターを固定します。
その状態でマンドレルにスパナをかけ、**右に回す**とマンドレルが外れます。
マンドレル交換後は逆の順に組立てて下さい。

使用方法



❶ ドリルで下穴をあける。
下穴径は使用するナット外径より0.1～0.2mm大きくあけて下さい。

❷ ナットをマンドレルにねじ込みます。
(スライダーを押すことにより早くねじ込みができます)。

❸ ナットを取り付け穴に挿入し、ハンドルを強く握るとナットはカシマります。
(確実な取り付けが出来るよう、必ずストローク調整をしてください)。

❹ スライダーを引いてマンドレルからナットを外してカシメ完了です。

❺ 取り付ける物をネジで締め付けて下さい。

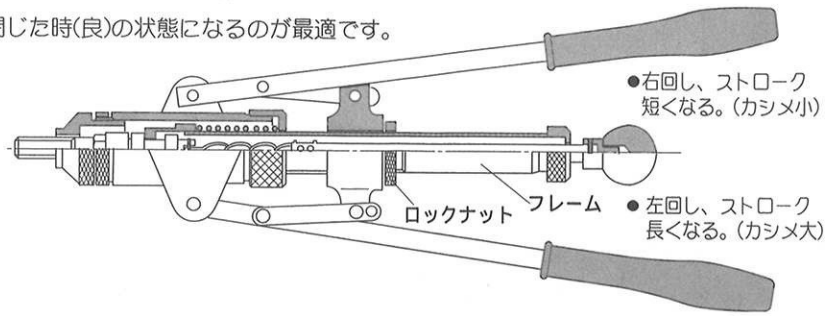
TOP トップ工業株式会社

ストロークの調整

カシメ不足や過剰による不都合を防止するため、次の要領で必ず、ストロークの調整を行って下さい。
使用するナットの種類、あるいは母材が変わった時も必ずストロークを調整して下さい。

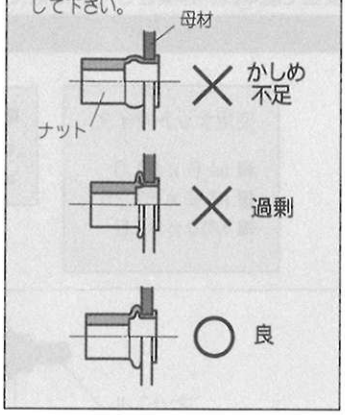
■ロックナットを緩め、**フレームを回すことにより、ストロークが調整出来ます。**使い始めは、フレームを右に一杯回しておきます。ナットのかしまり具合を見ながらフレームを左に回しストロークをあわせ、ロックナットを締めて下さい。

※ハンドルを一杯閉じた時(良)の状態になるのが最適です。



■ ナットの装着

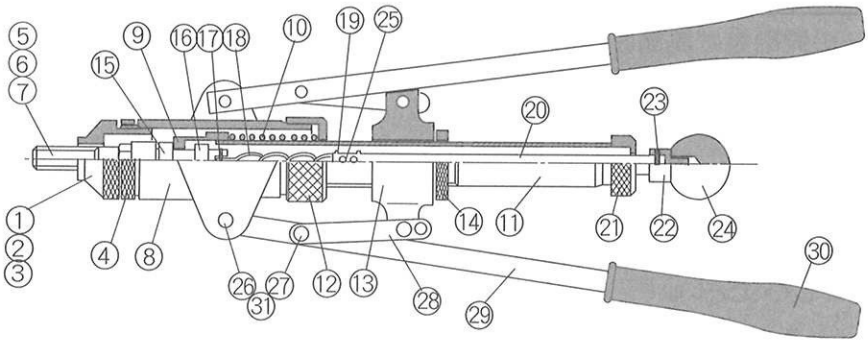
マンドレルがナットより1mmほど長く出るように、アジャストノーズを調節します。加工物への取付け作業の前、カシメナットだけ空打ちして、テストして下さい。



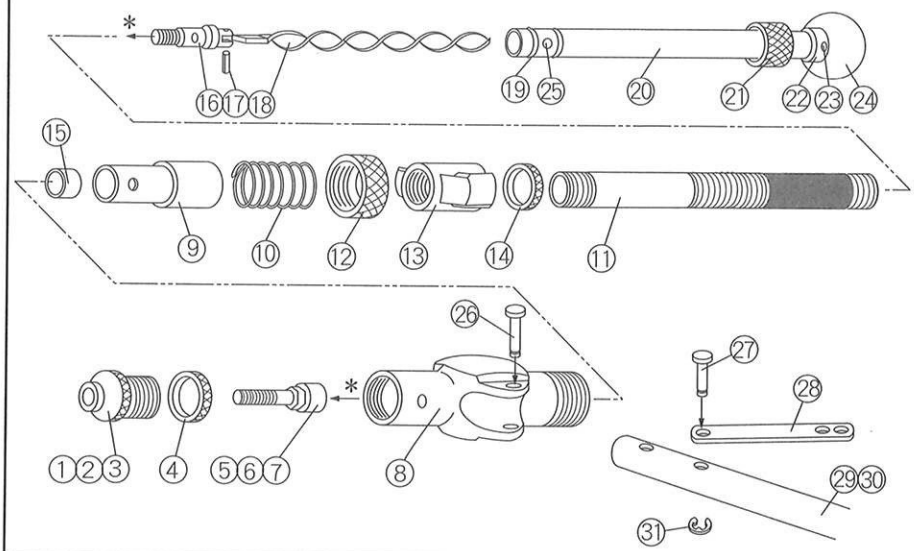
保　　守

- スライダーの動きが重くなった時は、スチールボール㉕ スクリュー⑱ 部に良質ミシン油等注油してください。
- マンドレルのネジ部や、アジャスティングノーズとの間は時々清掃してください。特に、アルミナットを多く使用する時は清掃回数を増やしてください。

組　立　図



分解詳細図



部品No.	部　品　名	数量
1	アジャスティングノーズ M6	1
2	アジャスティングノーズ M8	1
3	アジャスティングノーズ M10	1
4	ロックナット	1
5	マンドレル M6	1
6	マンドレル M8	1
7	マンドレル M10	1
8	フレームヘッド	1
9	プーラー	1
10	スプリング	1
11	フレーム	1
12	リターンキャップ	1
13	クロスヘッド	1
14	ロックナット	1
15	ストッパー	1
16	ローター	1set
17	ロールピン	
18	スクリュー	
19	リング	2
20	スライダー	1
21	キャップナット	1
22	ノブホルダー	1
23	ロールピン	1
24	ノブ	1
25	スチールボール	3
26	ピンa	2
27	ピンb	4
28	リンク	4
29	レバー	2
30	グリップ	2
31	"E" リング	6